

2022年12月8日

各位

三井住友信託銀行株式会社

国立大学法人山形大学アントレプレナーシップ開発センター
およびNES株式会社との連携協定締結について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、国立大学法人山形大学アントレプレナーシップ開発センター(学長:玉手 英利、センター長:小野寺 忠司、以下「山形大学アントレプレナーシップ開発センター」)、NES 株式会社(社長:今川 信宏、以下「NES 社」)との間で、起業家教育および起業支援を通じて、社会課題の解決や地域社会への貢献を図ることを目的に、連携協定(以下「本協定」)を締結いたしました。

1. 本件の背景・目的

当社は、「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹に据え、社会課題解決型の新たな金融仲介機能を発揮することで、地域経済の中軸を担う自治体、大学、企業などのステークホルダーを有機的に繋ぎ、地域のエコシステムを構築していくことを目指しています。

山形大学アントレプレナーシップ開発センターは、アントレプレナーシップ(※1)教育を進めるための全学的な機能を有する組織として 2022 年4月に設置され、地方国立大学を代表するアントレプレナーシップの教育研究やスタートアップ創出支援の拠点を目指すべく、国内外の組織的、人的なネットワークも駆使した独自の人材育成プログラムを構築し、学生、社会人を対象に教育を行っています。

NES 社は、2019年7月に、ベンチャー投資・育成を手掛ける株式会社レジェンド・パートナーズ(取締役会長:海老根 智仁)と当社が共同で設立し、「都市部と地方の機会格差を是正し、日本中のどこにおいても社会課題の解決・イノベーションが起こせる社会へ」の企業理念のもと、大学や自治体等との連携により起業家育成活動を行っています。

山形大学アントレプレナーシップ開発センター、当社およびNES社は、本協定を通じて、それぞれが有する機能およびネットワークを相互に活用し、産学官金が連携して起業家教育および起業支援に取り組むことで、社会課題の解決や地域社会への貢献を目指していきます。

2. 本協定の概要

山形大学アントレプレナーシップ開発センター、当社およびNES社は、主に以下の事項について相互に連携・協力を行います。

- アントレプレナーシップ教育に関する事項
- イノベーションエコシステムの実現推進に関する事項
- 学生教育の支援に関する事項
- 産業創出等による地方創生、地域社会の活性化に関する事項

(※1) アントレプレナーシップ
起業家精神のこと。

以上